

保護者様

大田区立東調布第一小学校  
校長 菊原 寛之

## インフルエンザ等の感染症への対策について

向寒の候、日頃より本校の教育活動に御理解・御協力をいただき、ありがとうございます。

さて、本校では感染症や風邪症状（発熱、せき、のど痛等）で欠席する児童が増えつつあり、近隣の学校では学級閉鎖や学年閉鎖をしている状況です。こうした状況を踏まえ、本校では以下のように安心・安全のための教育活動を行ってまいります。御家庭におかれましても、下記のことを中心に、お子様の体調管理に一層の御注意をしていただくとともに、学級閉鎖となった場合についても御理解をいただきますよう、お願いいたします。

### 記

#### ■学校での具体的な対策について

##### (1) 学校生活

窓を開けた換気を行うとともに、教室内での室温に配慮し、こどもたちには暖かい服装を心掛けるように言葉掛けをする。

##### (2) 学習活動

グループや少人数等による話し合い活動については、学習効果とのバランスに配慮しながら進める。

##### (3) 給食

換気に十分配慮しながらできる限り静かに食べるように指導する。給食当番は、十分手に石けんでの手洗いを行った後に活動を行う。

##### (4) 清掃

十分な換気を行い実施する。清掃終了後は、石けんでの手洗い・うがいをする。

##### (5) 休み時間

教室等の窓を開けて換気を行、終了後には石けんでの手洗い・うがいをする。

#### ■御家庭での体調管理について

- ・手洗い、うがい、換気、健康観察（検温等）などの基本的な感染症対策を積極的に取り組んでください。
- ・十分な睡眠と栄養、また適度な運動を心掛けながら御子様の健康管理をお願いいたします。
- ・御子様あるいは御家族に発熱、体調不良等、何らかの症状が見られる場合には、大変恐縮ではございますが、病院での受診をしていただきますようお願いいたします。
- ・無理な登校をして、早退するケースが増えています。お子様の体調が悪いときには、無理な登校は控えていただきますよう、お願いいたします。

## ■学級閉鎖について

- ・インフルエンザ等の感染症や風邪症状等での欠席児童が複数いるなど、学級における児童の欠席状況を見極めながら、学校医と相談の上、学級閉鎖の検討をしていきます。
- ・学級閉鎖となった場合、学級閉鎖期間はお子さんの外出を可能な限り控えさせ、十分に休養をとるようにさせてください。
- ・学級の「GoogleClassroom（クラスルーム）」を活用して、学級閉鎖期間中の午前中のみオンライン配信を行います。
- ・学級閉鎖期間の学習課題等については、担任から「GoogleClassroom（クラスルーム）」を通じて連絡します。
- ・学級閉鎖期間の児童の健康状態を確認するため、担任から御家庭に連絡する場合があります。
- ・学級閉鎖中は、児童の健康状態把握のため、「tetoru」でお子様の健康状態を入力していただけますよう御協力をお願いします。  
(例) 36. 0度 体調に変化なし。  
「tetoru」にアクセスできない場合は、連絡帳に記録してください。
- ・お子様に発熱等の風邪症状等の体調不良がみられる場合は、病院で受診していただきますようお願いいたします。
- ・学級閉鎖期間明けの朝は、十分に健康観察をした上で登校してください。

**【問合わせ】**

副校長 03-3750-2258